演習問題

※症例1、症例3は、多重がん判定も行ってください。

採用したルール（肺　等）、判定決定したルール（M●）、

判定結果（単発　or　多重）を回答欄に記載してください。

※登録対象になる症例に対して、各項目の登録内容を

回答用紙に記載してください。

＜症例　1＞　60 歳　男性

【現病歴】

2021 年 1 月中旬、人間ドックで胸部異常陰影を指摘され、精査のため 3 月 3 日 A 病院受診。
A 病院にて 3 月 5 日に胸部 CT を施行され、「がんの疑い」で手術を勧められた家族の希望もあり、
3 月 15 日当院へ紹介となった。

【経　過】

2021 年 3 月 15 日　　当院初診。

2021 年 3 月 23 日　　胸部 CT 施行。
右 S4 に充実成分径 35mm の辺縁が不整な腫瘤を認める。
肺内・肺門リンパ節に腫大を認め、リンパ節転移と考える。胸水（－）

2021 年 4 月 1 日　　気管支鏡下で、B4 を閉塞する腫瘤を認め、TBLB および擦過・洗浄細胞診施行。

2021 年 4 月 8 日　　TBLB の結果「adenocarcinoma」、擦過細胞診も同様の所見であったため、
肺腺癌と診断。リンパ節転移もあり、手術適応と考えられた。
肺癌の診断で、手術適応である旨、本人と家族に説明。

2021 年 4 月 26 日　　手術目的で入院。

2021 年 4 月 27 日　　右中葉切除術施行。

2021 年 5 月 11 日　　経過良好にて退院。

2023 年 3 月 13 日　　経過観察の CT 施行。
左上葉（S1＋2）に辺縁不整な 20mm 径（充実成分径 10mm）の腫瘤を認めた。
左肺門リンパ節に腫大を認め、リンパ節転移と考える。
CT 所見から 2021 年の腺癌の再発と診断。その旨本人と家族に説明され、
化学療法を行うこととなった。

2023 年 3 月 27 日　　化学療法開始。

≪病理報告≫

Moderately differentiated adenocarcinoma、right middle lobe of lung。
腫瘍は S4 に存在し、大きさは 50×35mm（浸潤径 35×25mm）。腺癌細胞が管状～篩状、
一部で小胞巣状に浸潤性増殖している。低分化な腫瘍成分も一部に認められ、中分化型腺癌と
診断した。中下葉間胸膜への浸潤を認める。
EGFR 変異を認めた。断端陰性。
郭清リンパ節　5/13（#10　1/3、#11　1/3、#12　2/4、#13　1/3）

症例番号

採用ルール	多重がん判定

【699】腫瘍情報テキストへのコメント

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	

700 外科的治療	
701 外科的治療 施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	
710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療 施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療 施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法 施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法 施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	

760 内分泌療法	
761 内分泌療法 施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	

550 規約肝**c**ステージ	

610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	

580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

症例番号

採用ルール	多重がん判定

【699】腫瘍情報テキストへのコメント

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	

700 外科的治療	
701 外科的治療 施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	
710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療 施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療 施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法 施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法 施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	

760 内分泌療法	
761 内分泌療法 施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	

550 規約肝**c**ステージ	

610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	

580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

＜症例　2＞　55 歳　女性

【現病歴】

2023 年 1 月職場健診で異常陰影を指摘され、精査目的に 2023 年 2 月 21 日自施設自主受診。

【経　過】

2023 年 2 月 21 日　当院初回初診。

2023 年 3 月 2 日　胸部 CT 施行。
右 S5 に充実成分径 30mm の腫瘤を認める。臓側胸膜への浸潤を認める。
S8 にも小さな高濃度結節を認めたが、腫瘍とは断定できなかった。
肺門リンパ節、右縦隔リンパ節に転移と考える
腫大を認める。胸水（－）

2023 年 3 月 10 日　CT 所見から、肺内転移を伴う右中葉肺腺癌と診断。手術適応であり、リンパ節転移を認めることから、術後化学療法を行う旨、本人と家族に説明。

2023 年 4 月 3 日　手術目的で入院。

2023 年 4 月 4 日　右中下葉切除術施行。

2023 年 4 月 13 日　化学療法開始。

2023 年 4 月 21 日　経過良好にて退院。今後は外来で化学療法継続。

≪手術　病理報告≫

Lepidic adenocarcinoma, right middle lobe of lung

中葉の腫瘍は、腫瘍径 40×30×25mm、浸潤径 30mm。クララ細胞に類似した腫瘍細胞が肺胞壁に沿って増殖している。臓側胸膜への浸潤を認める。

下葉の腫瘍も中葉の腫瘍と同様の所見で、肺内転移と考えます。

断端陰性。

郭清リンパ節：6/21（#7　1/3、#8　1/3、#9　1/3、#10　1/3、#11　1/3、#12　0/3、#13　1/3）

症例番号

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	
700 外科的治療	
701 外科的治療施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	

710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	
760 内分泌療法	
761 内分泌療法施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	
610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	
550 規約肝**c**ステージ	
580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

＜症例　3＞　58 歳　男性

【現病歴】

2023 年 2 月に受診した人間ドックで胸部異常陰影を指摘され、精査目的に 3 月 24 日 E 病院受診。

E 病院にて 3 月 30 日胸部 CT を施行。「肺腺癌の疑い」で手術を勧められたが、自宅から近い自施設での治療を希望され、紹介となった。

【経　過】

2023 年 4 月 13 日	当院紹介受診。
2023 年 4 月 19 日	胸部 CT 施行。 左 S3 に充実成分径 40mm の腫瘤を認める。 左肺内・肺門に転移と考えるリンパ節腫大を複数認める。
2023 年 5 月 9 日	TBLB および擦過・洗浄細胞診施行。
2023 年 5 月 17 日	TBLB 結果「Adenocarcinoma」。擦過細胞診結果「adenocarcinoma」。 諸検査結果から、左肺上葉腺癌と診断。手術適応であること、 術後化学療法を行うことを、本人と家族に説明。
2023 年 5 月 31 日	手術目的で入院。
2023 年 6 月 1 日	左上葉切除術施行。
2023 年 6 月 9 日	化学療法開始。
2023 年 6 月 15 日	経過良好にて退院。

≪手術　病理報告≫

Acinar adenocarcinoma, left upper lobe of lung

S3 の腫瘍は、腫瘍径 45×40×35mm、浸潤径 40mm。線維芽細胞の増生を伴い、円形から楕円形の腺管構造がみられる。

それとは別に S5 に肺胞上皮を置換性に増殖する 15mm 径の腫瘍を認め上皮内腺癌と診断。

断端陰性。

郭清リンパ節：3/13（#4　0/2、#7　1/3、#10　1/2、#11　0/2、#12　1/2、#13　0/2）

症例番号

採用ルール	多重がん判定

【699】腫瘍情報テキストへのコメント

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	

700 外科的治療	
701 外科的治療 施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	
710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療 施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療 施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法 施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法 施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	

760 内分泌療法	
761 内分泌療法 施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	

550 規約肝**c**ステージ	

610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	

580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

症例番号

採用ルール	多重がん判定

【699】腫瘍情報テキストへのコメント

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	

700 外科的治療	
701 外科的治療 施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	
710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療 施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療 施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法 施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法 施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	

760 内分泌療法	
761 内分泌療法 施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	

550 規約肝**c**ステージ	

610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	

580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

＜症例　4＞　45 歳　男性

【現病歴】

人間ドックで縦隔腫瘤を指摘され、2023 年 5 月 8 日 G 病院を受診。

5 月 12 日に胸部 CT を施行され、前縦隔に腫瘤を認めたため、精査目的に自施設紹介となった。

【経　過】

2023 年 5 月 22 日	当院初診。
2023 年 5 月 26 日	胸部 CT 施行。 前縦隔に 35mm 径の腫瘍を認める。腫瘍は周囲脂肪組織へ進展しており、 縦隔胸膜へ接していることから浸潤していると考えられる。
2023 年 5 月 30 日	CT 検査より、胸腺腫と診断。手術を行う旨、本人・家族に説明。
2023 年 6 月 7 日	手術目的で入院
2023 年 6 月 8 日	拡大胸腺摘出術施行
2023 年 6 月 23 日	経過良好にて　退院。

≪病理報告≫

病理診断：Type B1 Thymoma

腫瘍は、5cm × 5.3cm × 3cm。内部は卵円形細胞が充実性に増殖している。一緒に切除されている縦隔胸膜に浸潤が見られる。腫瘍は完全に切除されている。R0

郭清されたリンパ節に転移は認めない。

症例番号

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	
700 外科的治療	
701 外科的治療施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	

710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	
760 内分泌療法	
761 内分泌療法施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	
610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	
550 規約肝**c**ステージ	
580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

＜症例　5＞　60 歳　男性

【現病歴】

胸痛を主訴に 3 月 17 日 G 病院受診。胸部 X 線で異常陰影を指摘され、精査目的に当院紹介。

【経　過】

2023 年 3 月 30 日　紹介初診。

2023 年 4 月 5 日　胸部 CT 検査施行。右胸膜の肥厚を認め、胸水の貯留も確認された。
胸膜中皮腫が疑われ、胸腔鏡検査が計画された。

2023 年 4 月 14 日　胸腔鏡検査施行。壁側胸膜、臓側胸膜いずれにも、白色小結節が多数認められた。画像上肥厚を認めた部分から生検施行。胸水採取も行った。

2023 年 4 月 25 日　病理結果は「悪性胸膜中皮腫」。
胸膜肺全摘術を施行し、術後化学療法を行う旨、本人と家族に説明。

2023 年 5 月 9 日　治療目的に入院。

2023 年 5 月 11 日　胸膜肺全摘術施行。

2023 年 5 月 23 日　CDDP＋PEM　併用療法開始

2023 年 6 月 10 日　経過良好にて退院。

≪病理報告　胸腔鏡下生検≫

Epithelioid mesothelioma

中皮細胞の乳頭状の浸潤様増殖像が認められた。

免疫組織化学検査：Calretinin、CK5/6、WT-1　が陽性。TTF-1、CEA、Napsin A　が陰性。

胸水細胞診：陽性

≪病理報告（手術）≫

Diffuse malignant mesothelioma；　Epithelioid mesothelioma

大小不同な異型中皮細胞の乳頭状、結節状の結節を認める。腫瘍は一部わずかに肺実質への進展がみられる。腫瘍は取り切れていると考える。
リンパ節への転移は認めない。

症例番号

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	
700 外科的治療	
701 外科的治療施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	

710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	
760 内分泌療法	
761 内分泌療法施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	
610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	
550 規約肝**c**ステージ	
580 **c**進展度	
680 **p**進展度	

＜症例　6＞　55 歳　女性

【現病歴】

人間ドック受診時、甲状腺の結節を指摘され、精査目的に 2023 年 3 月 8 日 C 病院受診。

3 月 14 日頸部超音波検査を施行。甲状腺左葉に 20mm 径の腫瘤を認めたため、同部で穿刺吸引細胞診を施行。甲状腺周囲リンパ節に転移を認める。

細胞診結果（Adenocarcinoma）等から、甲状腺癌と診断。本人の希望もあり、治療目的に当院紹介。

【経　過】

2023 年 4 月 4 日	当院初診。
2023 年 4 月 7 日	超音波検査施行。所見：左葉に 15mm×20mm の腫瘍。甲状腺外への わずかな進展を認める。
2023 年 4 月 14 日	CT 検査では、喉頭前リンパ節に転移と考える腫大を認める。他臓器への 転移は認めなかった。 前医での検査の結果も併せ、甲状腺癌の診断。手術を行うことを、本人に説明。
2023 年 5 月 10 日	手術目的で入院。
2023 年 5 月 11 日	甲状腺全摘術。
2023 年 5 月 27 日	経過良好にて退院。退院時、ホルモン補充療法としてチラージンを処方。

≪病理報告（手術）≫

Poorly differentiated carcinoma

腫瘍は 15mm×20mm の低分化癌です。一部に高分化成分を伴っている。

甲状腺周囲へのわずかな浸潤が認められます。

断端に癌組織は見られません。

Ⅰ：2/3、 Ⅱ：1/3、 右Ⅳ：0/3、左Ⅳ：0/3、 右Ⅴ：0/3、 右Ⅵ：0/3。

（リンパ節番号は取扱い規約に準する）

症例番号

110 重複番号	
140 性別	
300 原発部位《局在コード》	
309 原発部位《テキスト》	
310 側性	
320 病理診断《形態コード》	
329 病理診断《テキスト》	
330 診断根拠	
350 当該腫瘍初診日	
360 他施設診断日	
370 自施設診断日	
380 診断日	
400 診断施設	
410 治療施設	
420 症例区分	
450 来院経路	
460 発見経緯	
470 病名告知の有無	
700 外科的治療	
701 外科的治療施行日	
705 外科的治療（開始前・他施設）	
706 外科的治療（開始後・他施設）	

710 鏡視下治療	
711 鏡視下治療施行日	
715 鏡視下治療（開始前・他施設）	
716 鏡視下治療（開始後・他施設）	
720 内視鏡的治療	
721 内視鏡的治療施行日	
725 内視鏡的治療（開始前・他施設）	
726 内視鏡的治療（開始後・他施設）	
730 観血的治療範囲	
740 放射線療法	
741 放射線療法施行日	
745 放射線療法（開始前・他施設）	
746 放射線療法（開始後・他施設）	
750 化学療法	
751 化学療法施行日	
755 化学療法（開始前・他施設）	
756 化学療法（開始後・他施設）	
760 内分泌療法	
761 内分泌療法施行日	
765 内分泌療法（開始前・他施設）	
766 内分泌療法（開始後・他施設）	
770 その他の治療	
775 その他の治療（開始前・他施設）	
776 その他の治療（開始後・他施設）	
780 経過観察選択	
790 緩和的治療	

510 UICC **cT**	
520 UICC **cN**	
530 UICC **cM**	
540 UICC **c**付加因子	
500 UICC **c**ステージ	
610 UICC **pT**	
620 UICC **pN**	
630 UICC **pM**	
640 UICC **p**付加因子	
600 UICC **p**ステージ	
550 規約肝**c**ステージ	
580 **c**進展度	
680 **p**進展度	